

令和5年第4回定例会

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和5年 12月19日
12月20日（3日間）
12月21日

南風原町議会

目次（一般質問日程表）

	議席番号	氏名	頁	質問日
1	16番議員	赤嶺 奈津江	1	12月19日（火）
2	13番議員	照屋 仁士	2	
3	11番議員	新垣 善之	3	
4	2番議員	大城 重太	5	
5	15番議員	知念 富信	6	
6	5番議員	伊佐 園恵	7	12月20日（水）
7	6番議員	大城 雅史	9	
8	4番議員	西銘 多紀子	11	
9	7番議員	岡崎 晋	12	
10	12番議員	金城 憲治	14	
11	14番議員	浦崎 みゆき	15	12月21日（木）
12	3番議員	當眞 嗣春	16	
13	10番議員	大城 勇太	18	
14	8番議員	大宜見 洋文	19	
15	9番議員	石垣 大志	21	
16	1番議員	玉城 陽平	22	

令和5年12月15日作成

□ 赤嶺奈津江 議員

1. 仮称町民体育館について

【 町長 】

(1) 黄金森運動公園では、大きなイベントなどでは駐車できる台数が少なく町民からは体育館建設と併せて駐車場を大きくしてほしいとの声もある。体育館を建設する際には、イベントが重なってもシャトルバスなどを利用するとしても大型バスも含め駐車できるように駐車場を整備するべきと考えるがどうか。

(2) 黄金森運動公園は避難場所として非常に適切な場所であると考えている。海に面していない本町の中でも沖縄自動車道・南北インターチェンジだけでなく、南部東道路も建設される。多くの方が避難してくることも予想される。計画中の体育館は防災機能の充実をしてほしいがどうか。

(3) (2) で質問したが避難場所としての黄金森運動公園・仮称町民体育館は南部地域東海岸側からの避難場所として消防組合を構成している与那原町や西原町、また、南部東道路でアクセスが良くなる南城市など広域的な取り組みができないか。

(4) P F I 活用を検討しているが、町民からはしっかりと町民が安心して利用できる環境にしてほしいとの声がある。P F I 導入になろうがなるまいが、今後、検討していく中で不安を払拭できるような対応をしてほしいがどう考えているか伺う。

2. 部活動の外部移行について

【 町長・教育長 】

(1) 以前より保護者から、部活動の競技種目が増えたことで体育館使用ができないこともあり、平日から町外の施設を借用しなければならない状況があると相談を受けていた。現在の状況はどうなっているか。

(2) 外部移行することで、保護者の負担増になることはないか。

□ 照屋仁士 議員

1. インボイスの影響を受ける事業者への支援を

【 町長・教育長 】

- (1) インボイスの影響を受ける事業者、個人は町内にどれくらいいるか。
- (2) インボイス制度による影響は、どのような事項が想定されるか。
- (3) インボイス対応への支援の内容を示せ。
- (4) インボイス関連で影響を受ける方々への支援強化をすべきだが、どう取り組むか。

2. オンラインプラットフォームの活用を

【 町長 】

- (1) 現在、オンラインプラットフォームを活用しているか。
- (2) 町民からの意見聴取の方法は、現在どんな方法、媒体で取り組まれているか。
- (3) オンラインプラットフォームを含め、あらゆる年齢、階層、生活スタイルの方々の声をひろいあげる工夫をしてほしいがどの様に取り組むか。

3. 少子化、定住化などの人口政策に取組め

【 町長 】

- (1) 本町ではどのような少子化対策に取り組んでいるか。
- (2) 本町ではどのような定住化対策に取り組んでいるか。
- (3) 私は「あらゆる人口政策で5万人を突破し、南風原市の実現を目指す」というビジョンを持つが、町長のビジョンはどうか。

□ 新垣善之 議員

1. 子どもの体力増進を

【 町長・教育長 】

(1) 今年度の町内小中学校における体力・泳力テストの結果・分析はどうだったか。

(2) 小学校に体育専科教諭を配置できないか。

(3) プール監視員、水泳指導員の配置はできたか。

(4) 「長寿県復活食の応援事業」において、学童期生活習慣病予防健診と個人の体力・泳力テストの結果を含めた、運動習慣などのアドバイスができていますか。

(5) 町民体育館に運動の動作分析を行う施設を導入できないか。

(新垣善之議員 一般質問)

2. 安心して子育てができる先進地の促進を

【 町長・教育長 】

(1) 公園遊具の修繕を早期に行ってほしいがどうか。

(2) 幼稚園の給食費無償化を保育園5歳児にも同じように給付できないか。

(3) 保幼小児童のスムーズなステージ移行をするために、それぞれ連携する年間計画を行ってほしいがどうか。

(4) 乳児期・幼児期・学齢期にサービスが受けられるDXアプリの導入はできないか。

3. 高齢者介護予防事業の促進を

【 町長 】

(1) ちむぐくる館健康増進室の運用状況と運動器具を増設した効果はでているか。

4. 南部地区の渋滞解消を

【 町長 】

(1) 南部地域渋滞対策ワーキンググループはどの程度開催されているか。渋滞解消に向けての道筋はついているか。

□ 大城重太 議員

1. くにんど一橋周辺の道路管理徹底を

【 町長 】

(1) 町道73号の歩道が雑草で歩行しづらい状況になっている。雑草の除去、定期的な管理ができないか。

(2) 町道73号から国道507号津嘉山バイパスにつながる道路に草木が侵入し、車の通行に支障をきたしている。視界も悪く危険性が高いので早急な除去作業ができないか。

(3) 町道73号から国道507号津嘉山バイパスにつながる道路に亀裂が入っている、危険性はないか。

2. 神里ふれあい公園の改善を

【 町長 】

(1) 多目的広場と遊具との距離が近く、学童野球の練習時にボールが遊具に飛び込むことが多々ある。危険性を感じるが、防球ネットなどの対策ができないか。

(2) グラウンドの芝の除去と、バックネットの修繕はいつ頃実施可能か。

3. 自治会への加入促進について

【 町長 】

(1) 「南風原町における自治会への加入促進に関する協定」について、現在の取り組みを問う。

□ 知念富信 議員

1. 中央公民館前道路の早期着工を

【 町長 】

- (1) 用地取得状況、仮設道路計画を問う。
- (2) 県道241号線の中央公民館前の道路建設着工時期を問う。
- (3) 旧社協前を終点として起点はどこになっているか。又、工事完了年度を問う。

2. 65歳以上のインフルエンザワクチン接種、肺炎球菌ワクチンの無料接種を

【 町長 】

- (1) 65歳以上のインフルエンザワクチン接種、5年単位の肺炎球菌ワクチンの対象者と年度毎の接種率を問う。
- (2) 65歳以上の対象者にインフルエンザワクチン接種を無料化できないか。
- (3) 65歳から5年単位の肺炎球菌ワクチン接種、現在4,000円の自己負担の出費は負担が大きいとの町民から声がある。無料化できないか。

3. 町道113号線の中断箇所はどうなっているか

【 町長 】

- (1) 地権者との話し合いは進展しているか。
- (2) 用地の価格差と県道側に家を建てたいとの事が原因だったが、代替地の対案等で解決できないか。
- (3) 物件に対して強制収用などの法的対処は可能か。

□ 伊佐園恵 議員

1. 南星中学校正門前、表示について

【 町長・教育長 】

(1) 県道に接している学校表示の文字が消えている。県は撤去の予定と聞いた。新たに、学校表示が必要と考えるがどうか。

2. フェムテック助成制度導入について

【 町長 】

(1) 吸水ショーツ（1人2枚程度）に対する助成をしてほしいがどうか。

(2) 福島県いわき市は、フェムテック推進事業(デバイスによる骨盤底筋群強化)を実施しているが同じような事業は可能か。

3. 町職員の働き方は適切か

【 町長 】

(1) 自治会行事に積極的な職員が多い、代休をとらせてほしいがどうか。

(2) 水曜ノー残業デーは、実施されているか。

(伊佐園恵議員 一般質問)

4. 産後ケア事業について

【 町長 】

(1) 産後ケア事業は、出産後誰でも利用できるか。

(2) 6時間利用した場合、自己負担はいくらか。

(3) 母親は、ゆっくり食事や、睡眠をとることができるか。

(4) 施設に対し、産後ケア事業のマニュアルのような、町独自の基準を作成してほしいかどうか。

5. パブリックコメントについて

【 町長 】

(1) 再度、町民に周知する必要があると考えるかどうか。

6. 性(命)教育について

【 町長・教育長 】

(1) 性(命)教育について、町民に専門家による教授が必要と考える。講演会を行ったり、それらをオンラインで行うというのはどうか。

□ 大城雅史 議員

1. 町道18号線及び県道128号線の安心、安全について 【 町長・教育長 】

(1) 津嘉山小学校の近くにある町道18号線の安心安全について問う。

(2) 近隣住民からは交通量も増え、児童が渡る横断歩道も少ない為、危険が伴うとの声がある。信号機、横断歩道の設置は出来ないか問う。

(3) 津嘉山小学校の通学路の県道128号線においてガードパイプが設置されている場所とない場所がある。安心、安全の為にガードパイプを設置することは出来ないか。

2. 町内保育園の保育士の確保について 【 町長 】

(1) 保育現場は、過重な負担や人手不足が深刻化していると聞く。町内の保育園職員数の現状を問う。

(2) 離職する方もいると聞くが、現状の園及び保育士に対しての補助内容について問う。

(大城雅史議員 一般質問)

(3) 離職対策として、継続して雇用できるような補助が出来ないか問う。

(4) 町内保育園の魅力を発信するため、ハローワークと連携し保育園見学ツアーを開催してはどうか。

3. 町内幼稚園、小学校、中学校又自治会より出る草木の有効活用について

【 町長・教育長 】

(1) 各学校、自治会の回収した草木について現状の処理状況について問う。

(2) S D G s 及び子ども達への学習の観点から回収した草木を堆肥化し各園や学校に配布できないか。

(3) 自治会から出る草木においても堆肥化し、各地域に還元することは出来ないか。

□ 西銘多紀子 議員

1. 本町の自治会における認可地縁団体化への現状と課題について問う 【 町長 】

(1) 町内の認可地縁団体化への現状と課題について問う。

(2) 本町が考える自治会の認可地縁団体化に対するメリット、デメリットは。

(3) 自治会の認可地縁団体化について、デメリットが少なく、またはない場合は自治会の認可地縁団体化について町として支援すべきではないかと考えるがどうか。

2. 兼本ハイツ集会所建設について伺う 【 町長 】

(1) 兼本ハイツ集会所建設に対する補助や支援策について進捗状況はどのようになっているか伺う。

(2) 兼本ハイツ集会所の建設設計時と、実際の建設時の諸資材や建設コストの高騰になった場合の町の考えを問う。

(3) 集会所の未来を考えた場合、社会環境の変化や将来を見据えてどのような対応策を考えているか伺う。

3. 高齢化問題について問う 【 町長 】

(1) 現在高齢者に対してどのようなサービスがあるか伺う。

(2) 今後年々高齢化が進むにあたり、高齢者が元気で住みよい町にするため本町の具体的なビジョンは何か伺う。

□ 岡崎晋 議員

1. 野良猫等の対策を問う

【 町長 】

(1) 本町の野良猫と放し飼い猫による被害実態はどうか。

(2) これらの苦情に対しどう対応してきたか。

(3) 野良猫などの糞尿や吐物等の被害を受けている住民にはどう対応できるか。

(4) 野良猫に餌を遣る人たちにどんな責任があるか。

(5) TNRM活動をしている人達にどんな支援ができるか。

* TNRM＝捕獲して、避妊手術をして、元の場所に戻し、管理する。

(6) TNRM実施に踏み切れない自治会に奨励するには、どんな支援ができるか。

(岡崎晋議員 一般質問)

2. 高齢者支援を問う

【 町長・教育長 】

- (1) ①令和4年度末の本町の65歳以上の高齢者人口と総人口中割合はどうか。
②5年後10年後の高齢者推定人口は各々何人で何割か。

(2) 令和4年度末の中学3年生までの人口は何人で何割か。

- (3) ①令和4年度の老人福祉費と介護保険事業費の合計は幾らで支出総額の何割か。
②令和4年度の児童福祉費と幼小中の教育費支出は合計幾らで何割か。

(4) 高齢者が元気なまちの未来は明るいと考えるがどうか。

(5) 少子化対策が加速し、多額の予算が充てられて行く。一方で、高齢者の医療費と介護費の本人負担が増して行く。本町の最上位計画である第五次南風原町総合計画で「高齢者を支える体制の強化とサービスの充実」を掲げ、重点事業として「高齢化の進展を見据えた健康づくり、介護予防事業」がある。後期基本計画の令和8年度までの3年間で、何をどう充実させ、必要な予算を確保していくか。

(6) シルバー人材センターは地域の高齢者が自主・自立・共働・共助で社会参加による生きがいの充実、認知症予防、フレイル・介護予防、そして、医療介護費の抑制に大きく寄与すると考えるがどうか。

(7) 役場OBも活かしシルバー人材センター創設をぜひ推進して欲しいがどうか。

□ 金城憲治 議員

1. 本町の教育行政について

【 教育長 】

(1) 本町教育委員会において、「教職員の働き方改革」を推進してきたが、その取り組みの成果として、どのような効果があったか、また今後の課題は何か、伺います。

□ 浦崎みゆき 議員

1. 価格高騰重点支援給付金、いち早い支給を望む

【 町長 】

(1) 生活防衛策の一つとして、低所得世帯7万円の給付金があるが本町の世帯数と金額はいくらか。

(2) 給付に当たりどのような手続きでおこなわれるか。

(3) いち早い支給が望まれるが対象者へは支給はいつか。

(4) その他に重点支援給付金の事業はどのようなものがあるか。

2. 女性デジタル人材育成を

【 町長 】

(1) 政府は男女共同参画会議において（R4年4月）女性デジタル人材育成プランが決定され、3年間集中的に育成に取り組むとされている。6月議会で取り上げた「経済的自立につながる女性デジタル技能の習得」に対する本町の見解を伺う。

3. 帯状疱疹ワクチン接種助成について

【 町長 】

(1) 帯状疱疹ワクチンに対する見解を伺う。

(2) 帯状疱疹ワクチン接種の一部助成を行うことが出来ないか。

4. 津嘉山公園管理について

【 町長 】

(1) 住民参加による公園管理制度の導入を検討出来ないか。

(2) 公園完成を待たずに桜の木の植栽を行う事が出来ないか伺います。

□ 眞嗣春 議員

1. 沖縄を二度と戦場にさせないために

【 町長 】

(1) 自治体による適格者名簿の提出は戦前・戦中の徴兵制と似ているという声がよせられています。安保3文書に基づく自衛隊の任務拡大をふまえ、本町が「戦争への窓口」とならないよう願うものですが、町長の見解・決意を伺う。

(2) 辺野古新基地建設について、改めて賛成か反対かの見解を伺う。その理由。

(3) 地方自治の権限を奪う「代執行」について、町長の見解を伺う。

2. 奨学金制度について

【 町長 】

(1) 本町育英会が実施する貸与型の奨学金制度は、何時制度化され、延べ人数で何人の学生が利用しているか。

(2) 利用する際の所得基準はどうなっているか。

(3) 令和5年度南風原町育英会総会における、第一号議案・令和4年度の決算書で収入科目の償還金で当初予算額7,397,000円に対し、収入額1,955,000円（執行率26%）。回収できない理由はなにか。

(當眞嗣春議員 一般質問)

(4) 同じく決算書の支出科目の貸与金を見る限り、新規貸与者が無しと見るが、その理由はなにか。

(5) 人材育成基金と町の補助金で給付型奨学金制度は検討できないか。

3. 不登校問題について

【 教育長 】

(1) 本町の不登校児童生徒の増減状況について伺う。

(2) 不登校の要因は、町長の見解を問う。

(3) 不登校児童生徒への対応について伺う。

(4) 2016年に制定された教育機会確保法について説明願いたい。

(5) 本町における同法の具体化と実践状況について伺う。

□ 大城勇太 議員

1. 本町の公園について

【 町長 】

(1) 本部公園のウォーキングコースに足元灯を設置できないか。

(2) 本部公園の駐車場の白線の引き直しができないか。

(3) 津嘉山公園のウォーキングコースからつukれないか。

2. 津嘉山幼稚園園庭の整備状況について

【 教育長 】

(1) 園庭整備に予算拡大できないか。

(2) 津嘉山幼稚園にブランコ設置ができないか。

3. 65歳以上の町民にインフルエンザワクチンの自己負担ゼロについて

【 町長 】

(1) 南風原町に住む65歳以上の町民へインフルエンザワクチンの無料接種の復活ができないか。

□ 大宜見洋文 議員

1. 放課後児童クラブの待機学童について

【 町長 】

(1) 9月の答弁の後、待機学童数に変化はあるか。

(2) 次年度の待機学童の予測はどうか。

2. 町内の公園や町道路維持管理の際、除草剤の使用について

【 町長 】

(1) 持続可能な社会に向けて、町内での除草作業に除草剤の使用は止めるべきとの町民からの意見が届いた。町長の見解を問う。

(2) 除草剤散布を行う作業員に、体内摂取のリスクはないか。

(3) 町道で除草剤を散布する前に、町民へ事前告知はしているか。

3. 持続可能な開発目標に向けて、本町はどう取り組むか

【 町長 】

(1) みどりの食料システム戦略に向け、本町は、具体的にどう取り組むのか。

(2) 都市型農業とは何か。

(大宜見洋文議員 一般質問)

(3) 9月定例会で4パーミル運動へ本町も取り組んでとはと、提言した。その後、施策への進展はあるか。

(4) ユニバーサル農業とは何か。

(5) はえばるエコセンターは、開発目標に取り組む中心になる重要な機関だと考えるが、どうか。

(6) エコセンターの活動に、以前は、子どもエコクラブの活動もあったと聞く。環境省の進める子どもエコクラブには、本町の子ども達へ、将来を担う人材育成としての重要なプログラムが沢山あると考えるが、子どもエコクラブ活動を再開する考えはないか。

4. 町民体育館建設について

【 町長 】

(1) 先日の全員協議会で、進捗状況の説明があった。駐車場のキャパが少ない課題に対し、沖縄市の例から、大型ショッピングセンターと連携してシャトルバスの運行も考えているかの質問に、ちむぐくる館などの既存の公共施設の駐車場の利用を考えているとの事だが、どういう経緯でその方針になったのか。

(2) 既存の公共施設の駐車場は、そもそもそのサービスを受ける町民への配慮であり、体育館でイベントがあるから、その為に、駐車場が使えないとなると、利用者である町民を蔑ろにする事で、本末転倒ではないか。

□ 石垣大志 議員

1. 危機管理対策について問う

【 町長 】

(1) 2023年11月21日夜、北朝鮮から衛星の打ち上げを目的にミサイルが発射され、沖縄県の上空を通過した。度重なるミサイル発射に対し、国民保護の観点から避難実施要領の策定について伺うが、避難実施要領は保護事案が発生した場合、住民の避難オペレーションを円滑に行えるよう、避難経路や避難手段、関係職員の配置等について市町村が作成するものとされている。また市町村は消防庁が作成するマニュアルを参考に複数の避難実施要領のパターン作成に努めるものとされているが本町の避難実施要領策定について見解を伺う。

(2) 度重なる衛星とされるミサイルの発射に対し、国及び県に求める事は何か伺う。

(3) 通信手段の確保策として、地震、台風、洪水、災害等の影響を受けない、スターリンクの導入検討ができないか伺う。

2. 宮平川の氾濫対策について問う

【 町長 】

(1) 宮平川の外水及び内水氾濫への対策について取り組んでいる事と考えるが、現在の河川氾濫対策の取り組み状況について伺いたい。またこの課題に対し、国・県に求めることは何か伺う。

(2) 過去の一般質問にて、令和6年度までとなっている緊急浚渫推進事業活用について、模索していきたいとの答弁があったが、現状について伺う。

□ 玉城陽平 議員

1. 町立幼稚園と認可保育所の今後の在り方について

【 町長・教育長 】

(1) 小規模保育園などの地域型保育によって0－2歳の受け入れが拡大し、待機児童の減少に貢献したが、卒園後の3歳児の受け入れが課題になる。成果の報告書に記載のR5.3月のデータでは、認可保育所が16園の合計で定員よりも約50名多く受け入れることで待機児童解消に貢献している。このことについて見解を問う。

(2) R5.1月に出された「南風原町立幼稚園の今後のあり方」についての資料の中で、3歳児の受け入れを実施するが、保育環境整備等について調査検討が必要である旨の記述がある。これの検討状況を問う。

(3) 町立幼稚園は4園で平均すると4歳児で約60%、5歳児で約80%の定員充足率である。この空きの運営資源を3歳児の受け入れに充てていけるように環境等を整備することで、認可保育所の3歳児受け入れの負担の軽減、4－5歳児の定員充足による経営安定にもつながる。幼稚園での3歳児受け入れについて、第3期子ども・子育て支援事業計画に盛り込み、着実かつ早急に実現に向けて取り組んでほしいがどうか。

(4) 認可保育所の4－5歳児の定員割れの状況改善に関して、現在は幼稚園の募集が先で認可保育所が後という時系列になっているが、これを逆にして認可保育所の定員を先に埋めて、その上で幼稚園を募集していく形にすることで定員割れを防ぎ、経営健全化を促進するようにできないか。

(玉城陽平議員 一般質問)

2. 教育分野におけるジェンダーギャップ解消に向けた取り組みを 【 教育長 】

(1) 国際比較の中で情報通信業者に占める女性の割合は日本は47カ国中の30位、IT分野の大学生に占める女性の割合は37カ国中最下位である。女性デジタル人材育成の施策展開も国や市町村で進み始めているが、理工・IT系の教育分野におけるジェンダーギャップの解消にむけた取り組みが必要になるが、本町の取り組みを伺う。

(2) デジタル人材の需要が高まり、女性のデジタルスキル向上は経済的な自立にもつながる。「女性は理工系分野に向いていない」という無意識の思い込み（アンコンシャスバイアス）の解消のための取り組み、理工系で活躍する女性ロールモデルとの出会いの創出が教育現場における課題である。本町の見解を伺う。

3. 公共施設内のスペースの有効活用を 【 町長 】

(1) 公共施設は住民の財産であり、広く活用されることで施設としての価値をより効果的に発揮することができる。公共施設の有効活用について、本町の見解を伺う。

(2) 福祉、教育、防災などを支える住民コミュニティの形成には、住民同士の交流や滞留による賑わいが自然と生まれるように、動線を考えた上でベンチやテーブルの設置等を含む空間のデザインが重要になる。このような空間デザインについて、本町の取り組みと考えを伺う。

(3) 南城市では開かれた市役所を目指し、ピロティの活用推奨やフリースペースの設置などの取り組みが進んでいる。南城市役所以外にも与那原町役場、那覇市民活動支援センターなどにも住民が自由に活用できるフリースペースがある。住民団体が交流したり、簡単な打ち合わせをしたり、子どもから大人までの広く活用できる学習スペースとしても使われている。南風原町の公共施設でも、ちむぐくる館や中央公民館のロビーなどの有効活用を提案したいがどうか。

(玉城陽平議員 一般質問)

4. 本町の人材マネジメントにおける人材確保について問う

【 町長 】

(1) 総務省の報告書において人材確保に必要な視点として①求める人材像の設定②選ばれる組織となるための魅力発信などが提示されている。本町の直近3年間の一般行政職の平均倍率はどうか。

(2) 西原町、八重瀬町などの近隣の町と比べて、倍率に差はあるか。

(3) 求める人材像は設定しているか。それを採用試験の中でどのように反映させているか。本町の取り組みを問う。

(4) 選ばれる組織となるための魅力発信や試験方法の変更などの優秀な人材確保のための本町の取り組みを問う。

(5) 今後の行政改革の中に人材マネジメントの一環として人材確保・採用に関する項目を追加し、人材育成方針とともに採用戦略を策定するなど、今後の行政改革において優先度の高い取り組みに位置付けてほしいと考えるがどうか。

5. 協働や共創につなげる主体的な住民参画の場づくりについて

【 町長 】

(1) 住民の声を施策に反映していく取り組みのうち、パブリックコメントや町政提案箱、公募委員の取り組みがあるが、この現状と課題を伺う。

(玉城陽平議員 一般質問)

(2) 従来の仕組みに加えて、都市計画マスタープランや総合計画の策定プロセスで実施されてきたような住民参加型のワークショップを増やしていくことで住民の主体的な参画と意見反映の機会創出を提案したいが、本町の見解を問う。

(3) 住民参加型のワークショップを活用するなどして協働のまちづくりを進めていくには、ファシリテーター、コーディネーターとして主体的な参加を促進する場づくりができる人材の育成が不可欠と考える。職員向けの研修の充実や人材育成方針への反映を求めるが、どうか。

6. 町役場の組織力向上のための取組みについて

【 町長 】

(1) 社会課題の複雑化と組織内の人材の多様化に伴い、組織内でのチームワークや協働性の向上が必要になる。組織開発や組織づくりと呼ばれる分野の知見を用いて組織力の向上に努める事例が増えている。本町の組織開発に関する取組みを問う。

(2) 組織開発の考え方の中で組織内の関係性の質の向上が思考、行動、結果の質の向上につながるとされる。職員が自分の思いを語り、組織としての今後の理想やどのような南風原になってほしいかについて、本音で語るような対話型の研修が重要と考えるが、このような機会はあるか。

(3) 行政改革の組織体制の構築の中に組織開発・組織づくりの視点を入れていくことを提案するが、本町の考えを問う。